



2023年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 日本リビング保証株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7320 URL <https://jilw.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安達 慶高
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吉川 淳史 TEL 03-6276-0401
 定時株主総会開催予定日 2023年9月26日 配当支払開始予定日 2023年9月27日
 有価証券報告書提出予定日 2023年9月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（録画配信のみ）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期の連結業績（2022年7月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期	3,919	18.6	741	14.0	1,021	33.1	751	37.5
2022年6月期	3,305	25.9	650	70.3	767	67.5	546	124.7

(注) 包括利益 2023年6月期 754百万円 (34.3%) 2022年6月期 562百万円 (79.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年6月期	149.75	149.73	47.1	5.6	18.9
2022年6月期	109.48	108.19	54.0	5.0	19.7

(参考) 持分法投資損益 2023年6月期 ー百万円 2022年6月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期	20,103	1,946	9.7	387.95
2022年6月期	16,219	1,243	7.7	247.90

(参考) 自己資本 2023年6月期 1,946百万円 2022年6月期 1,243百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年6月期	1,861	△1,902	783	3,799
2022年6月期	292	△3,169	748	3,058

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年6月期	ー	0.00	ー	10.00	10.00	50	9.1	5.0
2023年6月期	ー	0.00	ー	10.00	10.00	50	6.7	3.1
2024年6月期(予想)	ー	0.00	ー	10.00	10.00		6.4	

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,190	25.5	338	2.4	438	8.7	284	2.7	56.60
通期	4,820	23.0	840	13.3	1,060	3.8	779	3.7	155.27

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.15「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2023年6月期	5,118,300株	2022年6月期	5,118,300株
2023年6月期	101,944株	2022年6月期	100,662株
2023年6月期	5,016,846株	2022年6月期	4,991,262株

(参考) 個別業績の概要

2023年6月期の個別業績（2022年7月1日～2023年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期	3,902	22.9	751	9.4	958	19.8	704	23.2
2022年6月期	3,175	32.2	687	78.6	800	70.2	571	103.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期	140.36	140.35
2022年6月期	114.50	113.16

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期	18,300	1,838	10.0	366.49
2022年6月期	15,151	1,190	7.9	237.30

(参考) 自己資本 2023年6月期 1,838百万円 2022年6月期 1,190百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当事業年度では、HomeworthTech事業において、設備保証に次ぐ主力サービスに成長した建物保証を中心に、前期受注分の売上計上が順調に進捗したこと及びExtendTech事業において、社会的ニーズの高い再生可能エネルギー関連領域の売上増加により、売上・利益とも前期を大きく上回る結果となりました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.6「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は2023年8月10日（木）に録画配信での決算説明会を開催する予定です。

当日使用する決算説明会資料は、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	5
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	6
(4) 今後の見通し	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	7
3. 連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 連結貸借対照表	8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
連結損益計算書	10
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	15
(会計方針の変更)	15
(セグメント情報)	16
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当連結会計年度の経営成績の概況)

	2022年6月期 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	2023年6月期 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	増減額	増減率 (%)
売上高 (千円)	3,305,011	3,919,991	614,980	18.6
営業利益 (千円)	650,292	741,605	91,312	14.0
経常利益 (千円)	767,321	1,021,299	253,977	33.1
親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	546,443	751,284	204,840	37.5
1株当たり当期純利益 (円)	109.48	149.75	—	—

当社グループは、「独創的なリアルとデジタルのサービスで、暮らしの資財価値を最大化する」というミッションの達成に向けて、「保証サービス」及びクライアントの業務効率化を支援する「SaaSプロダクト」等の提供を通じて住宅会社の経営を支援する「HomeworthTech (ホームワーステック) 事業」、並びにHomeworthTech事業の知見・ノウハウを活用した保証制度構築・運営を通じて新たな技術・製品の普及を支援する「ExtendTech (エクステンドテック) 事業」の2事業を主力事業として展開しております。

近年の環境的・社会的持続性の確保という世界的な潮流が、「良いモノを永く使う」という保証本来の理念・思想とマッチすることで、今後さらに保証サービスの社会的ニーズが高まるものと確信しており、当社グループにとってさらなる事業拡大の大きな好機であると捉えております。

当連結会計年度(2022年7月1日から2023年6月30日まで)においても、今後の成長に対する蓋然性の高まりを受け、人材・システムを中心に積極的な先行投資を進めるとともに、事業を拡大してまいりました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高3,919百万円(前年同期比18.6%増)、営業利益741百万円(同14.0%増)、経常利益1,021百万円(同33.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は751百万円(同37.5%増)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、「おうちのトータルメンテナンス事業」を「HomeworthTech事業」に、「BPO事業」を「ExtendTech事業」に名称変更いたしました。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

また、当連結会計年度における各セグメントへの本部費配賦総額は、採用費、システム関連費用の増加等により、前年同期比136.2%の2,020百万円となりました。当連結会計年度のセグメント別の営業利益の算出にあたっては、これらの配賦費用額をHomeworthTech事業60.2%、ExtendTech事業36.3%、その他3.4%の割合で配賦しております。

(セグメント別売上高)

	2022年6月期 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)		2023年6月期 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)		前年同期比	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減額 (千円)	増減率 (%)
HomeworthTech事業	1,922,074	58.2	2,256,685	57.6	334,610	17.4
ExtendTech事業	1,244,080	37.6	1,624,446	41.4	380,366	30.6
その他	138,855	4.2	38,859	1.0	△99,996	△72.0
合計	3,305,011	100.0	3,919,991	100.0	614,980	18.6

(セグメント別利益)

	2022年6月期 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)		2023年6月期 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)		前年同期比	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減額 (千円)	増減率 (%)
HomeworthTech事業	111,952	17.2	120,717	16.3	8,764	7.8
ExtendTech事業	541,542	83.3	659,725	89.0	118,183	21.8
その他	△3,202	△0.5	△38,837	△5.2	△35,634	—
合計	650,292	100.0	741,605	100.0	91,312	14.0

①HomeworthTech事業

HomeworthTech事業は、ハウスメーカー・マンションデベロッパーといった住宅事業者に対して長期保証をはじめとした各種アフターサービスソリューションを提供しております。補修や検査といったリアルサービスのほか、近年では、アプリ・チャットボット・電子マネーといったデジタルサービスを開発・提供することで住宅事業者のアフターサービスDXを支援しております。

当連結会計年度においては、設備保証・建物保証といった長期保証契約の獲得に引き続き注力するとともに、地震保証や資産価値保証といった新たな保証サービスの開発及びマーケティングを推進してまいりました。また、業務効率化・ストック型ビジネス転換といった住宅事業者の経営課題に対応する各種ソリューションの導入を組織的に推進することで、各クライアントとの関係深化にも引き続き注力してまいりました。

これらの施策により、主要なKPIである新規契約獲得金額3,316百万円（前年同期比27.0%増）、前受収益・長期前受収益残高9,480百万円（同21.4%増）、電子マネー発行サービスの導入社数101社（同29.5%増）・未使用残高2,097百万円（同11.5%増）といずれも前年同期比で成長しております。この結果、売上高は2,256百万円（前年同期比17.4%増）、セグメント利益は120百万円（同7.8%増）となりました。

②ExtendTech事業

ExtendTech事業においては、HomeworthTech事業で培ったノウハウを応用し、住宅領域以外の幅広い製品・サービスに対して、長期保証をはじめとした各種アフターサービスソリューションを提供しております。

近年では、家電・教育ICT機器のほか、太陽光発電機器やEV（電気自動車）など再生可能エネルギー関連機器に対してソリューション提供が大きく伸長しております。

当連結会計年度は、蓄電システムをはじめとした住宅用再生可能エネルギー設備に対する社会的ニーズに応える形で再生可能エネルギー領域が進展したほか、オペレーション業務の受託が拡大したことにより教育ICT領域も堅調に推移しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は1,624百万円（前年同期比30.6%増）、セグメント利益は659百万円（同21.8%増）となりました。

③その他

「その他」の事業は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるビジネスマッチング・決済等を行うプラットフォーム事業を行っております。当連結会計年度の売上高は38百万円（前年同期比72.0%減）、セグメント損失は38百万円（前年同期はセグメント損失3百万円）となりました。なお、2022年6月30日付で横浜ハウス株式会社の全株式を譲渡し、前連結会計年度末をもって当社の連結子会社から除外しております。

(KPI推移)

(単位：百万円、社)

		2022年6月期				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
		実績	実績	実績	実績	実績
[HomeworthTech事業]						
新規契約獲得金額		525	602	758	724	2,611
前受収益・長期前受収益残高		6,744	7,027	7,389	7,811	7,811
売上高	保証サービス	330	345	366	406	1,447
	検査補修サービス	82	80	81	86	330
	その他	34	34	40	37	147
電子マネー	導入社数	75	77	78	78	78
	未使用残高	1,669	1,745	1,813	1,880	1,880
[ExtendTech事業]						
売上高	再生可能エネルギー	196	155	184	218	755
	家電・その他	228	71	68	119	488

		2023年6月期					
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計	
		実績	実績	実績	実績	実績	前年同期比
[HomeworthTech事業]							
新規契約獲得金額		709	748	860	997	3,316	127.0%
前受収益・長期前受収益残高		8,124	8,487	8,929	9,480	9,480	121.4%
売上高	保証サービス	394	421	442	509	1,768	122.2%
	検査補修サービス	76	78	81	72	307	93.1%
	その他	38	41	54	45	180	122.1%
電子マネー	導入社数	80	81	87	101	101	129.5%
	未使用残高	1,950	2,004	2,071	2,097	2,097	111.5%
[ExtendTech事業]							
売上高	再生可能エネルギー	196	253	261	433	1,145	151.5%
	家電・その他	116	105	133	123	479	98.2%

(注) 売上高については四半期連結会計期間の数値を使用しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(当連結会計年度末の財政状態の概況)

	2022年6月期	2023年6月期	増減額
総資産(千円)	16,219,786	20,103,706	3,883,920
純資産(千円)	1,243,885	1,946,129	702,243
自己資本比率(%)	7.7	9.7	—
1株当たり純資産(円)	247.90	387.95	—

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べて3,883百万円増加し20,103百万円となりました。これは主に、現金及び預金が775百万円、投資有価証券が487百万円、長期前払費用が711百万円、投資不動産(純額)が1,174百万円それぞれ増加したことによるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べて3,181百万円増加し18,157百万円となりました。これは主に、新規借入により長期借入金が800百万円、住宅設備の延長保証事業を行うため一括で受領した保証料のうち1年超の期間に収益化される予定の長期前受収益が1,446百万円それぞれ増加したことによるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ702百万円増加し1,946百万円となりました。これは主に、配当金の支払いが50百万円あった一方、親会社株主に帰属する当期純利益が751百万円計上されたことによるものです。

なお、当社の自己資本比率は上表のとおり10%以下の状態が続いており、他の事業会社と比較して低い水準となっております。これはサービス提供前に保証料を収受する当社のビジネスモデルに起因するものです。当社の負債の割合の内訳は、前受収益及び長期前受収益(将来の利益)が57.0%、預り金及び長期預り金(主に現預金)が26.2%という構成であり、有利子負債は12.6%と低水準となっております。さらに、流動比率も229.4%と十分な水準となっており、財務の健全性は十分に担保されております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況
(連結キャッシュ・フローの状況)

	2022年6月期	2023年6月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	292,816	1,861,567	1,568,751
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△3,169,405	△1,902,865	1,266,540
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	748,235	783,349	35,114
現金及び現金同等物に係る換算差額 (千円)	13,907	△1,084	△14,992
現金及び現金同等物の増減額 (千円)	△2,114,445	740,967	2,855,413
現金及び現金同等物の期首残高 (千円)	5,172,788	3,058,342	△2,114,445
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	3,058,342	3,799,310	740,967

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より740百万円増加し、3,799百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,861百万円（前年同期比535.7%増）となりました。これは主に、長期前払費用の増加718百万円等による資金の減少があった一方で、税金等調整前当期純利益の計上1,021百万円、長期前受収益の増加1,446百万円等による資金の増加があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,902百万円（前年同期は3,169百万円の使用）となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入809百万円があった一方で、投資有価証券の取得による支出1,212百万円、投資不動産の取得による支出1,086百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は783百万円（前年同期比4.7%増）となりました。これは主に、長期借入れによる収入934百万円があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

当社グループは、保証・金融・オペレーションを組合わせた独自のビジネスモデルを通じ、今後も「独創的なりアルとデジタルのサービスで、暮らしの資財価値を最大化する」というミッションの達成に向けて、社会に価値あるサービスを提供してまいります。

2024年6月期の業績予想につきましては、HomeworthTech事業における建物保証や、ExtendTech事業における再生可能エネルギー領域の保証において堅調な新規契約獲得が見込まれ、当社グループとして、売上高4,820百万円（前年同期比23.0%増）、営業利益840百万円（同13.3%増）、経常利益1,060百万円（同3.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益779百万円（同3.7%増）といずれも過去最高を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当連結会計年度 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,399,821	4,175,248
売掛金	71,334	266,756
有価証券	158,521	124,061
金銭の信託	199,902	99,902
前払費用	460,317	550,493
立替金	1,694,100	1,929,584
その他	247,776	347,260
流動資産合計	6,231,774	7,493,309
固定資産		
有形固定資産		
建物	52,012	89,157
減価償却累計額	△11,447	△18,245
建物（純額）	40,565	70,912
土地	1,339	1,339
リース資産	—	19,266
減価償却累計額	—	△2,568
リース資産（純額）	—	16,697
建設仮勘定	927,719	705,327
その他	29,607	39,905
減価償却累計額	△20,570	△25,315
その他（純額）	9,036	14,590
有形固定資産合計	978,661	808,866
無形固定資産		
その他	214,710	318,120
無形固定資産合計	214,710	318,120
投資その他の資産		
投資有価証券	1,097,431	1,585,425
出資金	100,000	60,000
差入保証金	914,461	1,172,461
長期前払費用	2,337,347	3,049,031
投資不動産	4,029,818	5,265,428
減価償却累計額	△73,118	△134,675
投資不動産（純額）	3,956,700	5,130,753
その他	388,182	485,221
投資その他の資産合計	8,794,123	11,482,892
固定資産合計	9,987,494	12,609,880
繰延資産		
開業費	517	517
繰延資産合計	517	517
資産合計	16,219,786	20,103,706

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当連結会計年度 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	65,205	82,111
1年内返済予定の長期借入金	69,892	105,836
リース債務	—	4,238
未払法人税等	60,197	188,987
前受収益	1,496,729	1,830,992
預り金	498,936	631,257
賞与引当金	84,634	108,770
役員賞与引当金	—	28,000
その他	399,819	286,005
流動負債合計	2,675,414	3,266,198
固定負債		
長期借入金	1,369,809	2,170,375
リース債務	—	14,128
長期前受収益	7,071,730	8,518,521
長期預り金	3,798,093	4,127,135
ポイント引当金	5,812	5,580
その他	55,040	55,637
固定負債合計	12,300,485	14,891,378
負債合計	14,975,900	18,157,577
純資産の部		
株主資本		
資本金	212,336	212,336
資本剰余金	191,297	191,297
利益剰余金	970,294	1,671,402
自己株式	△201,042	△203,336
株主資本合計	1,172,885	1,871,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,999	74,429
その他の包括利益累計額合計	70,999	74,429
純資産合計	1,243,885	1,946,129
負債純資産合計	16,219,786	20,103,706

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,305,011	3,919,991
売上原価	1,115,184	1,131,422
売上総利益	2,189,826	2,788,569
販売費及び一般管理費	1,539,534	2,046,963
営業利益	650,292	741,605
営業外収益		
受取利息	11,544	13,226
受取配当金	2,250	131
有価証券売却益	7,196	83,663
投資不動産賃貸料	167,947	264,000
その他	54,604	74,145
営業外収益合計	243,543	435,167
営業外費用		
支払利息	7,941	15,340
先物損失	25,579	—
有価証券売却損	—	5,072
投資不動産賃貸費用	88,236	128,460
その他	4,757	6,599
営業外費用合計	126,514	155,473
経常利益	767,321	1,021,299
特別利益		
関係会社株式売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産売却損	11,000	—
特別損失合計	11,000	—
税金等調整前当期純利益	756,321	1,021,299
法人税、住民税及び事業税	163,382	263,926
法人税等調整額	46,495	6,088
法人税等合計	209,877	270,014
当期純利益	546,443	751,284
親会社株主に帰属する当期純利益	546,443	751,284

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
当期純利益	546,443	751,284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,715	3,429
その他の包括利益合計	15,715	3,429
包括利益	562,159	754,714
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	562,159	754,714

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	211,826	186,826	445,766	△120,382	724,036
当期変動額					
新株の発行	510	510			1,020
親会社株主に帰属する 当期純利益			546,443		546,443
剰余金の配当			△50,021		△50,021
連結除外に伴う利益剰余金増加額			28,105		28,105
自己株式の取得				△93,595	△93,595
自己株式の処分		3,961		12,935	16,897
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	510	4,471	524,527	△80,660	448,848
当期末残高	212,336	191,297	970,294	△201,042	1,172,885

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	55,284	55,284	779,321
当期変動額			
新株の発行			1,020
親会社株主に帰属する 当期純利益			546,443
剰余金の配当			△50,021
連結除外に伴う利益剰余金増加額			28,105
自己株式の取得			△93,595
自己株式の処分			16,897
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	15,715	15,715	15,715
当期変動額合計	15,715	15,715	464,564
当期末残高	70,999	70,999	1,243,885

当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	212,336	191,297	970,294	△201,042	1,172,885
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益			751,284		751,284
剰余金の配当			△50,176		△50,176
自己株式の取得				△2,294	△2,294
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	701,108	△2,294	698,814
当期末残高	212,336	191,297	1,671,402	△203,336	1,871,700

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	70,999	70,999	1,243,885
当期変動額			
親会社株主に帰属する 当期純利益			751,284
剰余金の配当			△50,176
自己株式の取得			△2,294
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	3,429	3,429	3,429
当期変動額合計	3,429	3,429	702,243
当期末残高	74,429	74,429	1,946,129

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	756,321	1,021,299
減価償却費	93,586	144,692
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,934	24,136
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,000	28,000
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△509	△231
受取利息及び受取配当金	△13,795	△13,358
支払利息	7,941	15,340
為替差損益 (△は益)	△18,746	△3,909
有価証券売却損益 (△は益)	△7,196	△78,591
固定資産売却損益 (△は益)	11,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△21,540	△205,923
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,104	16,905
前受収益の増減額 (△は減少)	364,098	334,262
長期前受収益の増減額 (△は減少)	1,320,503	1,446,791
預り金の増減額 (△は減少)	△1,008,836	132,321
長期預り金の増減額 (△は減少)	△75,773	329,042
未払金の増減額 (△は減少)	△38,314	△15,515
前払費用の増減額 (△は増加)	△116,072	△89,639
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△211,177	△718,088
立替金の増減額 (△は増加)	△950,830	△252,246
その他	546,154	△93,942
小計	618,644	2,021,345
利息及び配当金の受取額	11,244	4,469
利息の支払額	△8,385	△15,877
法人税等の支払額	△328,686	△148,370
営業活動によるキャッシュ・フロー	292,816	1,861,567

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△662,476	△46,062
有形固定資産の売却による収入	43,752	—
無形固定資産の取得による支出	△112,712	△188,655
金銭の信託の解約による収入	—	100,000
投資有価証券の取得による支出	△167,190	△1,212,958
投資有価証券の売却及び償還による収入	65,013	809,254
投資不動産の取得による支出	△2,092,171	△1,086,316
差入保証金の差入による支出	△254,000	△258,000
保険積立金の解約による収入	15,412	—
保険積立金の積立による支出	△30,844	△34,431
敷金の差入による支出	△29,734	△58,044
敷金の返還による収入	101	—
出資金の払込による支出	—	△60,000
出資金の売却による収入	107,222	101,909
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による 支出	△6,084	—
その他	△45,692	30,440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,169,405	△1,902,865
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	104,000	—
長期借入れによる収入	843,000	934,000
長期借入金の返済による支出	△56,180	△97,490
リース債務の返済による支出	—	△2,825
株式の発行による収入	1,020	—
自己株式の取得による支出	△93,595	△157
配当金の支払額	△50,008	△50,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	748,235	783,349
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,907	△1,084
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,114,445	740,967
現金及び現金同等物の期首残高	5,172,788	3,058,342
現金及び現金同等物の期末残高	3,058,342	3,799,310

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）

連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 2社

連結子会社の名称

リビングポイント株式会社

リビングファイナンス株式会社

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当連結会計年度より「変わらない価値を、暮らしのすべてに。」という企業ビジョンのもと、報告セグメントの名称について、従来の「おうちのトータルメンテナンス事業」を「HomeworthTech（ホームワーステック）事業」に、従来の「BPO事業」を「ExtendTech（エクステンドテック）事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前連結会計年度のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

当社グループは、「保証サービス」をはじめとする複数のサービスを住宅オーナー及び住宅事業者や各種製造者・販売者等に提供しており、提供するサービスの特性等に基づき「HomeworthTech事業」と「ExtendTech事業」の2つを報告セグメントとしております。

「HomeworthTech事業」

HomeworthTech事業は、ハウスメーカー・マンションデベロッパーといった住宅事業者に対して長期保証をはじめとした各種アフターサービスソリューションを提供しております。補修や検査といったリアルサービスのほか、近年では、アプリ・チャットボット・電子マネーといったデジタルサービスを開発・提供することで住宅事業者のアフターサービスDXを支援しております。

「ExtendTech事業」

ExtendTech事業においては、HomeworthTech事業で培ったノウハウを応用し、住宅領域以外の幅広い製品・サービスに対して、長期保証をはじめとした各種アフターサービスソリューションを提供しております。

近年では、家電・教育ICT機器のほか、太陽光発電機器やEV（電気自動車）など再生可能エネルギー関連機器に対してソリューション提供が大きく伸長しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高はありません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注2) (注4) (注5)	連結財務諸表 計上額
	Homeworth Tech事業	Extend Tech事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,922,074	1,244,080	3,166,155	138,855	—	3,305,011
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,922,074	1,244,080	3,166,155	138,855	—	3,305,011
セグメント利益又は損失 (△)	111,952	541,542	653,495	△3,202	—	650,292
セグメント資産 (注3)	2,914,328	1,646,530	4,560,859	8,709	11,650,217	16,219,786
セグメント負債 (注3)	9,771,117	3,151,329	12,922,447	199	2,053,253	14,975,900
その他の項目						
減価償却費	36,619	18,075	54,695	2,417	36,473	93,586
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,193,902	—	1,193,902	—	2,092,292	3,286,194

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである住宅建設・大型リフォーム工事等の事業及びビジネスマッチング・決済等を行うプラットフォーム事業を含んでおります。

(注2) セグメント資産及びセグメント負債の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産及び全社負債であります。全社資産の主なものは、当社グループの余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券、保険積立金)、及び投資不動産等に係る資産であります。全社負債の主なものは、長期借入金等であります。

(注3) HomeworthTech事業のセグメント資産及びセグメント負債には、前払費用414,290千円、長期前払費用2,327,375千円、前受収益1,309,163千円及び長期前受収益6,505,562千円がそれぞれ含まれており、その主なものは以下のとおりであります。

一括にて收受した保証料については、保証期間にわたって均等に期間配分し、当連結会計年度に対応する額を収益計上しております。未経過分の保証料については1年以内に収益化される予定の金額を前受収益、1年を超える予定のものは長期前受収益として計上しております。また、取扱店・代理店に支払う販売手数料についても、保証期間と同一の期間にわたって均等に期間配分し、当連結会計年度に対応する額を費用計上しております。未経過分の販売手数料については1年以内に費用化される予定の金額を前払費用、1年を超える予定のものは長期前払費用として計上しております。

(注4) 減価償却費の調整額36,473千円は、投資不動産に係る減価償却費であります。

(注5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額2,092,292千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資及び投資不動産であります。

当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注2) (注4) (注5)	連結財務諸表 計上額
	Homeworth Tech事業	Extend Tech事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	2,256,685	1,624,446	3,881,132	38,859	—	3,919,991
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,256,685	1,624,446	3,881,132	38,859	—	3,919,991
セグメント利益又は損失 (△)	120,717	659,725	780,442	△38,837	—	741,605
セグメント資産 (注3)	3,708,369	1,899,872	5,608,242	88,396	14,407,067	20,103,706
セグメント負債 (注3)	11,871,613	3,659,699	15,531,313	19,314	2,606,950	18,157,577
その他の項目						
減価償却費	50,087	30,205	80,292	2,842	61,556	144,692
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	320,349	26,160	346,509	—	1,941,899	2,288,408

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるビジネスマッチング・決済等を行うプラットフォーム事業を含んでおります。

(注2) セグメント資産及びセグメント負債の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産及び全社負債であります。全社資産の主なものは、当社グループの余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券、保険積立金）、及び投資不動産等に係る資産であります。全社負債の主なものは、長期借入金等であります。

(注3) HomeworthTech事業のセグメント資産及びセグメント負債には、前払費用493,546千円、長期前払費用3,037,667千円、前受収益1,529,580千円及び長期前受収益7,931,173千円がそれぞれ含まれており、その主なものは以下のとおりであります。

一括にて収受した保証料については、保証期間にわたって均等に期間配分し、当連結会計年度に対応する額を収益計上しております。未経過分の保証料については1年以内に収益化される予定の金額を前受収益、1年を超える予定のものは長期前受収益として計上しております。また、取扱店・代理店に支払う販売手数料についても、保証期間と同一の期間にわたって均等に期間配分し、当連結会計年度に対応する額を費用計上しております。未経過分の販売手数料については1年以内に費用化される予定の金額を前払費用、1年を超える予定のものは長期前払費用として計上しております。

(注4) 減価償却費の調整額61,556千円は、投資不動産に係る減価償却費であります。

(注5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,941,899千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資及び投資不動産であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
1株当たり純資産額	247.90円	387.95円
1株当たり当期純利益	109.48円	149.75円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	108.19円	149.73円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	546,443	751,284
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	546,443	751,284
普通株式の期中平均株式数(株)	4,991,262	5,016,846
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	59,073	484
(うち新株予約権(株))	(59,073)	(484)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。